

平成 29 年 9 月 8 日

お客さまへ

3行連携協定締結式の実施および メールカーの3行共同運行開始について

株式会社大東銀行（取締役社長 鈴木孝雄）、株式会社東邦銀行（取締役頭取 北村清士）、株式会社福島銀行（取締役社長 森川英治）の3行（以下、3行）は、事務の合理化・効率化等を目的とした「3行連携協定締結式」を実施したのでお知らせいたします。

また、「3行連携協定」の取組みの第1弾として、平成29年10月よりメールカー^(注)の共同運行を開始いたします。

なお、事務の合理化・効率化等を目的とした3行による共同での取組みは今回が初めてとなります。

記

1. 共同での取組背景・主旨

金融環境が大きく変化する中、3行は地域における事務の合理化・効率化、ならびにお客さまへのサービス向上を目的として、平成28年10月に「3行事務協議会」を発足し、メールカーの共同運行を始めとした、銀行で取扱う業務の共同化を検討してまいりました。

2. 3行連携協定締結式の実施

(1) 幅広い事務の合理化・効率化に向けた検討を継続する予定であることから、3行連携協定締結式を実施いたしました。

(2) 地域における事務の合理化・効率化に対する取組みを強化することで、お客さまサービスの更なる向上に努めてまいります。

【 実施済み概要 】

日 時 : 平成29年9月8日（金）13:30～
場 所 : 東邦銀行 本店
出席者 : 株式会社大東銀行 取締役社長 鈴木孝雄
株式会社東邦銀行 取締役頭取 北村清士
株式会社福島銀行 取締役社長 森川英治

3. メールカーの3行共同運行

(1) 概 要

A. 銀行では、お客さまからお預りした手形や税公金切符、各種申込書等の書類をメールカーで本部や営業店に毎日配送していますが、現在は一部を除き、各行がそれぞれ独自に運行して

おります。

- B. 同一エリアにある3行の本部や営業店への配送業務を、共同にて運行することで、合理化・効率化を実現し、車両台数を大幅に削減いたします。

(2) 環境への配慮

3行共同運行による車両運行台数の大幅削減により、排気ガス（CO₂）減少による環境への配慮も同時に実現いたします。

(3) 託送業者

3行で既に託送実績のある、**日本通運株式会社**を選定いたしました。今後も、お客さまからお預りする書類等を大切に取扱うとともに、安全・安心な運行に努めてまいります。

(4) 共同運行開始時期（予定）

平成29年10月～

注：メールカー：各銀行で取扱う手形、小切手、税公金の書類等を搬送する車両

以 上

報道各位からの本件に関するご照会は以下までお願いします。

事務システム部 佐藤 正也
電話番号：024-932-1621（ダイヤルイン）

